

# 株式会社山村組

## 2023 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2023 年7月1日～ 2024 年 6月30日)



永泰寺東谷川砂防堰堤工事

発行日： 2024年8月12日

## 目 次

項 目	
環境経営方針	3
組織の概要	4
認証・登録の対象組織・活動	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	8
緊急事態対応訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	9

### (一) 淀川水系猪名川護岸工事



# 環境経営方針

## <環境経営理念>

自然との共存を信頼と笑顔で構築することを、本業である土木一式工事を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

多種多様な現場において、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

## <環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. グリーン購入の推進に努めます。
6. 環境に配慮した工事に努めます。
7. リサイクル品の有効活用に努めます。
8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。  
(猪名川クリーンアップ活動・一庫ダムクリーンアップ活動)

制定日：2018年7月1日

代表取締役社長 山村 義明

## □組織の概要

更新日：2023年8月12日

### (1) 名称及び代表者名

株式会社山村組  
代表取締役社長 山村 義明

### (2) 所在地

本社 兵庫県川西市南花屋敷1丁目4番25号  
猪名川事業所 兵庫県川辺郡猪名川町若葉1丁目2番6号 三栄パークタウンビル2F  
猪名川資材置場 兵庫県川辺郡猪名川町槻並6番地  
西谷資材置場 兵庫県宝塚市大原野字茶谷39番

### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 取締役 山村 永貴 TEL：080-5347-4056  
担当者 取締役 山村 永貴 TEL：080-5347-4056

### (4) 事業内容

土木建設業

### (5) 事業の規模

売上高 32,300 万円 (2023年度)

	本社	猪名川事業所	猪名川資材置場	西谷資材置場	合計
従業員	—	9名	0名	0名	9名
延べ床面積	100㎡	40㎡	3,000㎡	5,067㎡	8,207㎡

### (6) 事業年度

7月1日～6月30日

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社山村組  
対象事業所：本社

猪名川事業所  
猪名川資材置場  
西谷資材置場

対象外：

なし

活動：

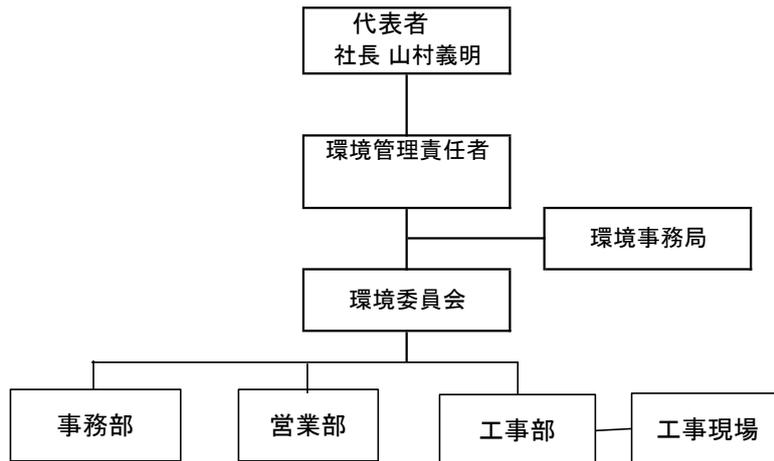
土木建設業

## □事業・製品の紹介



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2023年8月12日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	73,728	91,889	57,947
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	17	18	14
産業廃棄物排出量	トン	268	1,807	233
総排水量	m <sup>3</sup>	—	—	—

※二酸化炭素排出係数 0.351 kg-CO<sub>2</sub>/kWh (「関西電力の調整後の係数(2020年度)」)

※負荷の実績は工事現場を含む

※事務所の水使用量は、ビルのテナントとして入居しているため把握できない

## □環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値 (基準年)	2023年度		評価	2024年度	2025年度
			(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	547	536	461	○	531	525
	基準年度比	2017年	98%	84%		97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素削減 (ガソリン・軽油)	kg-CO <sub>2</sub>	124,950	122,451	57,487	○	121,201	119,952
	基準年度比	2017年	98%	46%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	125,497	122,987	57,947	○	121,732	120,477
一般廃棄物の削減	kg	20	19	14	○	18	18
	基準年度比	2017年	93%	70%		90%	89%
建設副産物の再資源化率の向上 (建設残土以外)			95%	100%	○	95%	95%
環境に配慮した工事の推進	行動目標(次項による)						

化学物質は使用していません。

再資源化率:再生利用量/発生量

## □環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	年間を通して目標を達成できているので、以降も管理意識を高揚して継続していく。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・残業の削減	○	

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	各工事内容によって消費が変化するが、アイドリングストップの実施、建設機械不稼働時のエンジン停止の実施を意識している。建設現場では環境配慮を意識することにより使用燃料消費の削減が図られるので以降も意識し継続していく。
・アイドリングストップ	○	
・効率的な搬送ルートを検討	○	
・現場重機の使用時に省エネを意識する	○	

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	発注機関及び第三者への提出配布資料は新しいコピー用紙を使用し、社内配布資料は再利用紙を使用して利用目的を意識すること。
・分別の徹底	○	
・裏紙の活用	○	

建設副産物の再資源化率の向上(建設残土以外)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	環境配慮型が使用できる資材は使用できている。コンクリート塊、アスファルト塊は、100%再資源化している。環境配慮型資材が活用できる工事は、今後も活用していくこと。
・分別の徹底	○	
・再資源化先の開拓	○	

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・環境配慮の資材の活用	○	環境配慮型の資材が使用できる資材規格は、再生材を活用する。コンクリート塊、アスファルト塊は、100%再資源化している。
・顧客クレーム削減	○	
・廃棄物の再資源化率(残土以外) 95%	○	

### 取組紹介欄

環境に配慮した製品を使用した護岸工事

伸縮目地材はグリーン購入法資材を購入

発泡プラスチックはグリーン購入法資材を購入



**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**  
**法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。**

適用される法規制	遵守すべき事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般収集業者の許可証確認(写し保管)</li> <li>産廃収集運搬・処理業者との契約・許可証写し保管</li> <li>マニフェスト交付</li> <li>産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注者への書面による計画等説明</li> <li>工事着手する7日前までに必要事項を都道府県知事に届出(CREDAS)</li> <li>発注者への書面による完了報告書</li> <li>分別解体等</li> <li>再資源化等の促進</li> <li>再生資源の使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定建設作業の届出</li> <li>規制基準の順守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定建設作業の届出</li> <li>規制基準の順守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
オフロード法	<ul style="list-style-type: none"> <li>適合証明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> </ul>

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
 なお、違反、訴訟・苦情等も過去3年以上ありませんでした。

**□緊急事態対応訓練**

緊急事態の想定： 火災の発生	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施日： 2024年1月9日</li> <li>■参加者： ・山村組6名 ・警備員2名 ・一次下請1名 ・二次下請5名</li> <li>■評価： ・当該現場を想定した訓練となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施場所 (一)淀川水系猪名川御社橋仮橋設置工事</li> <li>■実施内容： ・消火訓練、避難訓練</li> <li>手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施状況の様子 ・河川工事での被災想定訓練</li> </ul>	
	

緊急事態の想定： 事故の発生	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施日： 2023年12月18日</li> <li>■参加者： 一次下請1名、二次下請4名</li> <li>■評価： ・砂防堰堤工事で起こりうる事態を想定した教育訓練である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施場所 (一)淀川水系猪名川御社橋仮橋設置工事</li> <li>■実施内容： ・事故対応、通報訓練</li> <li>手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■実施状況の様子 ・砂防堰堤工事現場での訓練教育</li> </ul>	
	

## □代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年8月10日

成果が表れていると評価できるので、今後も目標が達成できるよう継続していただきたい。

地域住民、顧客、協力会社に理解を得るため、全社員が目標を達成することが大切である。

資源の高騰化が続いているため、アイドリングを減らし燃料削減に努めていく。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

代表取締役 山村 義明

## □これまでの環境活動の紹介

猪名川クリーンアップ  
(源氏まつり前の環境活動に参加)

